

協働ロボットのオンライン展示会

THE COBOT EXPO JAPAN 2021 SUMMER

入場登録
受付中

2021

7/26 月

▶ 8/6 金

入場無料



こんな方におすすめ

- 人手不足でお悩みの方
- 工程自動化を検討したいが、どこから着手すればよいかわからない方
- 協働ロボット導入のメリットがよくわからない方
- すでに導入済みで、さらに別の工程にも展開したい方
- 客先にシステム提案するためのヒントが欲しい方

見どころ

〈ライブウェビナー〉

エキスパートによる事例や活用方法解説
ユーザー企業やシステムインテグレータ、税理士による講演も。詳細は裏面をチェック!

〈パートナーブース〉

URのパートナー全30社がデモ動画と資料を公開
ねじ締め、検査、NC加工機へのワークの脱着、ばら積みピッキング、梱包、パレタイジング、研磨、溶接 等。



詳細&お申込みは ▶ <https://bit.ly/2ULI9mk>

ライブウェビナー

ここでしか聴けないプログラムを多数ご用意。1度のお申込みで複数ウェビナーが聴講可能な上、ライブ配信を聞き逃した場合は会期中いつでも追いかけて聴講可能。



7/26月 15:00-16:00

愛同工業株式会社 代表取締役社長 渡辺 裕介 氏
中小企業におけるURを活用した自動化の取り組み

講演概要：人手不足により企業は自動化を推進する必要性に迫られているが、短期的な生産性向上や投資効果の考え方に囚われて決断できなかったり、自動化の進め方が分からない経営者層も多く見受けられる。そのような方々に対し①先行投資で新たな挑戦をすることの重要性②愛同工業が行った自動化の進め方③結果として得られた投資効果や社員の士気向上などを、経営者層へのエールとして語る。

7/28水 10:00-11:00

ユニバーサルロボット
アプリケーションエンジニアリングマネージャ 西部 慎一
**「協働ロボット=遅い」は間違い!?
サイクルタイム短縮メソッド**

講演概要：協働ロボットを導入したいがサイクルタイムは落としたくない、という場合、単純に速度、加速度を高い設定にするのではなく、あるポイントに留意しプログラムを作成したり、URの速度自動調整機能を使用することでサイクルタイムを低減できる。自動調整機能活用前後のサイクルタイム比較を交えながら、ポイントを解説する。

7/27火 16:00-17:00

iCOM技研株式会社 代表取締役 山口 知彦 氏
iCOM技研はいかにして協働ロボ専用Slerになったのか

講演概要：複雑なアプリケーションを構築する際頼りになるのがSlerだが、システム構築を丸投げするのではなくユーザー自身が関与することで、導入後のメンテナンスや拡張が自由にできるようになるのもURロボットのメリット。ロボットシステムの普及を目指すiCOM技研が、URロボットならではのSlerの活用方法を語る。

8/3火 第一部 15:00-16:00 第二部 16:00-16:45

中小企業診断士 眞本 崇之 氏
セブセンス税理士法人 代表パートナー/税理士 井本 壮一郎 氏
**ロボット導入にまつわる投資負担を軽減するには?
～補助金や税制の上手な活用法～**

- ・第一部：新規設備導入に活用できる補助金制度
補助金制度の種類とその申請プロセス、事業計画書の作成について
- ・第二部：中小企業を対象とした税制上の減免措置
固定資産税や法人税の減免措置、圧縮記帳のしくみ

講演概要：ロボット導入には大きな費用負担が発生するが、国や地方の施策を上手に活用すると負担を軽減することも可能。具体的な施策や申請プロセスを解説。

他、役立つウェビナー満載!



パートナーブース

URのパートナー全30社がデモ動画と資料を公開。
ねじ締め、検査、NC加工機へのワークの脱着、ばら積みピッキング、梱包、パレタイジング、研磨、溶接 等。

詳細&お申込みは

<https://bit.ly/2ULI9mk>



ユニバーサルロボット

〒105-0014

東京都港区芝二丁目28番8号 芝二丁目ビル14階

Tel: 03-3452-1202

Email: ur.japan@universal-robots.com

universal-robots.com/ja